



ぬくもり

住みごこち一番・可児——～安心、元気、楽しいまち～の推進～

～歴史を辿る～ 邂逅 カイ コウ



可児市戦国山城ミュージアム

人権週間 2025年12月4日から12月10日

昭和23年（1948年）第3回国際連合総会で、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択され、採択日である12月10日は「人権デー」と定められています。日本は、毎年12月10日を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、全国的に人権啓発活動を強化し、様々な啓発、相談事業が開催されます。



人権啓発キャッチコピー ～「誰か」のことじゃない～

目次

- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| ● 人権週間..... ① | ● コーナー..... ④ |
| ● 主な後期活動計画・主な前期活動実績 ② | 心のドア ちょっといい話、ぬくもりまゆちゃん④ |
| ● 子どもの人権..... ③ | 啓発ってどんなことをしているの？、啓発のひかり |

主な 後期活動計画

やります！



可児市人権講演会

高齢者の生活の質を高める気分転換活動について

講師 藤吉 恵美 先生

岐阜医療科学大学看護学部看護学科

みなさんは楽しみや趣味はありますか？毎日の生活の中で、楽しみを見つけて、気分転換活動をする事は、心身ともに良い効果が得られます。一人でもお友達とでも楽しめるレクリエーションをご紹介します。



講師プロフィール

看護師、保健師の免許を取得後、看護師として病院に勤務し、現在は大学で高齢者の方々への看護について授業、実習をしています。高齢者の気分転換活動に興味があり、レクリエーション・インストラクターを取得しています。

日時 令和7年12月6日(土) 13:00～15:00 (開場 12:45～)

場所 可児市福祉センター 大ホール (可児市今渡682-1)

講演内容

- ・高齢者にとっての気分転換活動の意義
- ・心も身体も元気になる体操、レクリエーションの紹介

申込み方法・期間 電話・FAXにて「名前」「電話番号」をお知らせください。

11月28日(金)締め切り

※定員50名 (定員になり次第、受付を締め切らせていただきます)

申込み・問合せ 可児市人権啓発センター TEL/FAX (0574)63-7990

入場無料
定員50名

11/5 子どもめくもり教室
11/12 (小学校巡回)

広見小学校 : 11/5(水)
今渡南小学校 : 11/12(水)



12/1 ~ 12/10 人権週間啓発活動

人権旗掲揚 : 市役所・総合会館正面玄関前
庁舎側面懸垂幕

11/19 ~ 12/12 人権合同展
(市立図書館本館)



1/30 ~ 2/13 帷子地区センター人権マンガ展

2/17 ~ 3/3 市役所人権マンガ展



3/1 機関紙「めくもり」90号発行

主な 前期活動実績

やりました！



5/16 ~ 小学校「人権本巡回制度」スタート
(愛称:ブックス・フロー)

- ・選考本 70 冊 (勇気・友情・希望)
- ・道徳 4 コマまんが冊子
- ・道徳 4 コマまんが しおり付

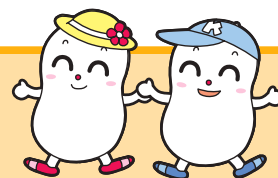
7/1 機関紙「めくもり」88号発行
(市内全戸配布)

7/1 ~ 9/1 「標語・300字小説」募集

【結果】 本年度応募数 3,040 作品
【内訳】 標語 2,831 作品
300 字小説 209 作品

多数のご応募ありがとうございました。

特集 子どもの人権



子どもの権利条約が、1989年に国際連合で採択されました。(日本では1994年に批准しました)
世界中のすべての子ども達の権利を保障するために定めた条約です。

国は、子どもが将来にわたって健やかに成長できるように、権利を守っていかねばなりません。

子どもが持っている4つの権利 (大人はこの権利を保障する責任があります)

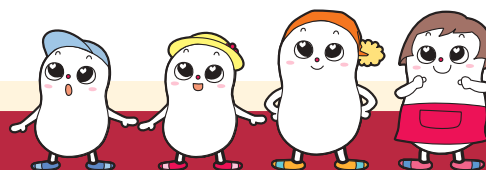
- **生きる権利** … 子どもの命が守られ、安心して生きることができる
- **育つ権利** … もって生まれた能力を十分に伸ばして成長できるよう、医療や教育、生活の支援を受け、遊んだりできる
- **守られる権利** … 暴力や搾取、有害な労働から守られる
- **参加する権利** … 自由に意見を言ったり、団体を作ったり、社会と一緒に作っていくことができる

世界の取り組み (SDGsの観点から)

子どもの権利条約をみると例えば、「1. 貧困をなくそう」「2. 飢餓をゼロに」「3. すべての人に健康と福祉を」「4. 質の高い教育をみんなに」「10. 人や国の不平等をなくそう」「16. 平和と公正をすべての人に」という目標掲げており、子どもの権利条約が志向しているものと重なるところがあります。

市民人権意識調査 (令和4年 本センター調べ)

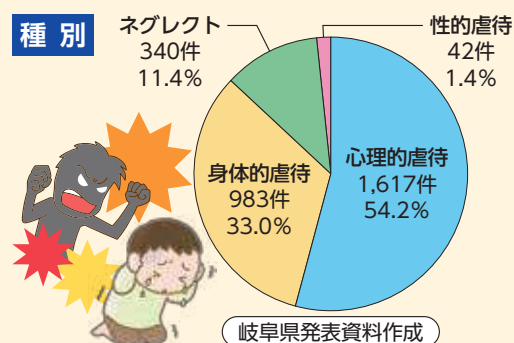
「子どもに自分も人も大好きな存在であることを教える」ことが「子どもの人権」を守るために必要と考える人は回答者全体の51%となっています。



児童虐待は重大な人権侵害

乳幼児や児童を保護者が虐待し、中には死に至らしめる痛ましい事件が後を絶ちません。
子どもの虐待には、**身体的虐待**、**性的虐待**、**ネグレクト**、**心理的虐待**の4つがあります。

岐阜県の児童相談所対応件数は、2,982件 (令和6年度)



相談の経路

「警察」が972件(全体の32.6%)と最も多く、次いで「学校」が585件(同19.6%)、3番目に「市町村」が521件(同17.5%)となっています。

岐阜県発表資料 子ども家庭課

警察以外の学校、市町村等、地域社会の通告が虐待の早期発見と大きくかかわっています。



児童虐待の相談・通告窓口 (24時間・365日)

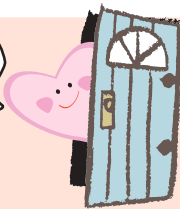
児童虐待かもと思ったら、ご連絡ください

児童相談所虐待対応ダイヤル 「189 (いちはやく)」 (通話料無料)

～子育てに悩んだ時など子どもに関する様々な相談は～

児童相談所 相談専用ダイヤル 「0120-189-783」 (通話料無料)

心のドア
ちょっと
いい話



仲間に感謝

ぬくもり まゆちゃん 49

〈あこがれの人は誰ですか〉

作・画：miho



(当センター事務局長による作品です)

「啓発のひかり」

★縁あって、中学生の人権作文の審査員を務める機会があり、300名程の作文を拝読しました。自分の体験を元に話を展開していたり、視点は様々ですが、皆真剣に課題に取り組む姿が伝わってきました。「人権」について考える時間を大切にして欲しいです。
(K・J)

退職してから時間の余裕ができ、気の合う仲間たちと国内外への旅行を楽しむようになりました。

いくつかの旅行グループができ、どのグループでもどこへ行くかの計画から始まり、準備の打合せをしたり、帰ってこれば旅のアルバムを見ながらみんなで反省会など、何度も顔を合わせて元気を確認するとともに、おしゃべりを楽しんでいます。



に、おしゃべりを楽しんでいます。

コロナ前は海外へも出かけましたが、最近は国内のいろいろな場所へ出かけています。どこへ出かけても、素敵な景色と美味しい食べ物を堪能でき、楽しい出来事も思わぬ失敗もいっぱい重ねる中で、みんなで集まった時の話題には事欠きません。

「えっ、そんなことあったっけ?」と言いながら記憶をたどっていくのも、いい脳トレになっているかな? ほほ笑ましい失敗はいつも話題に上り、思い出してはみんなで笑い合っています。

集まるたびにいっぱいしゃべり、いっぱい笑い、次の旅の行き先の話で盛り上がる仲間たちが居てくれることに日々感謝です。

これからもいろいろな場で人と繋がっていくことを大切にしていきたいと思っています。
(O.M)



啓発ってどんなことをしているの? その9

ぬくもり教室



令和7年度のぬくもり教室は、今渡南小学校と広見小学校で開催します♪

毎年、市内公立小学校2校を対象に、人権教室を開催しています。

夏休み期間中に、開催校の教員の方々と打合せをするため、各小学校に担当推進員の方と訪問しています。



先生との打ち合わせでは「ぬくもり教室」の進め方等について、日頃から児童と接している先生しかわからない視点からの提案を頂き、授業の内容が年ごとにブラッシュアップされているように思います。固い語感の「人権」が、互いの温かさを感じられる「ぬくもり」として少しでも子どもたちの心に残りますように…。打合せをした先生と推進員の共通した思いです。
(推進員 I.H)

